

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-112103(P2003-112103A)

【公開日】平成15年4月15日(2003.4.15)

【出願番号】特願2001-305177(P2001-305177)

【国際特許分類第7版】

B 05 C 5/02

B 05 D 1/26

G 02 B 5/20

G 02 F 1/1335

【F I】

B 05 C 5/02

B 05 D 1/26 Z

G 02 B 5/20 101

G 02 F 1/1335 505

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月27日(2004.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

塗布液を対向して位置する基材に吐出するための一方向に延びる吐出口を有する塗布器であって、該吐出口が形成された先端面の長手方向の長さが、該吐出口の長手方向の長さより片端あたり0~2mm長く、さらに、前記先端面の長手方向の両端部には前記先端面に対して5~90度の角度をなす斜面が連なっていることを特徴とする塗布器。

【請求項2】

請求項1に記載の塗布器であって、下記a及びbの要件を満たすことを特徴とする塗布器。

a. 前記先端面における吐出口長手方向に垂直な断面での先端面の塗布方向長さと、前記斜面における吐出口長手方向に垂直な断面での斜面の塗布方向長さが略同一

b. 前記先端面における吐出口長手方向に垂直な断面での先端面と隣接する面がなす角度と、前記斜面における吐出口長手方向に垂直な断面での斜面と隣接する面がなす角度が略同一

【請求項3】

前記請求項1あるいは2に記載の塗布器を用いて、カラーフィルターを製造することを特徴とするカラーフィルター製造装置。

【請求項4】

前記請求項1あるいは2に記載の塗布器と、前記吐出口に対向して位置する基材とを相対的に移動させながら、前記吐出口から塗布液を吐出して、前記基材の表面に塗膜を形成することを特徴とする塗布方法。

【請求項5】

前記請求項4に記載の塗布方法であって、前記基材の表面に塗膜を形成する前、または、後に、前記先端面より吐出口長手方向に離れた位置から清掃手段を吐出口長手方向に移動開始して、前記先端面に付着した塗布液を前記塗布器から除去することを特徴とする塗

布方法。

【請求項 6】

前記請求項 4 あるいは 5 に記載の塗布方法を用いて、カラーフィルターを製造することを特徴とするカラーフィルター製造方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

ここで、本塗布器は、下記 a 及び b の要件を満たすことを特徴とする塗布器

a . 前記先端面における吐出口長手方向に垂直な断面での先端面の塗布方向長さと前記斜面における吐出口長手方向に垂直な断面での斜面の塗布方向長さが略同一

b . 前記先端面における吐出口長手方向に垂直な断面での先端面と隣接する面がなす角度と前記斜面における吐出口長手方向に垂直な断面での斜面と隣接する面がなす角度が略同  
一

であることが好ましい。